

(報道発表資料)

2024 年 5 月 31 日

三愛オブリ株式会社
九州電力送配電株式会社
西日本電信電話株式会社
エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社

**三愛オブリ、九州電力送配電およびNTT西日本の協業による
埋設物調査の共同でのWeb受付開始について
～佐賀県内における「ガス、電気、通信」事業者へのワンストップ申請の実現～**

九州電力送配電株式会社（代表取締役社長：廣渡 健、以下九州電力送配電）と西日本電信電話株式会社（代表取締役社長：北村 亮太、以下NTT西日本）は、2023 年 4 月 3 日より、立会受付 Web システム（以下、本 Web システム）を共同利用し、道路掘削工事を予定している工事会社等（以下、道路掘削工事会社）からの埋設物調査の共同受付を行っています。

2024 年 6 月 1 日より、この取り組みに三愛オブリ株式会社（代表取締役社長：隼田 洋、以下三愛オブリ）が新たに加わり、ガス、電気、通信事業者による 3 社共同受付^{※1}を開始します。

なお、本 Web システムは、NTTビジネスソリューションズ株式会社（代表取締役社長：北山 泰三）が提供し、エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社（代表取締役社長：上原 一郎）にて運営します。

※1 事業者での共同受付は、佐賀市、神埼市、みやき町、上峰町、吉野ヶ里町、鳥栖市、久留米市の一部エリアのみにあります。

1. 本取組みの背景と概要

道路等に地下埋設物を保有するライフライン事業者は、道路掘削工事における自社埋設物の損傷事故防止を目的として、道路掘削工事会社からの申請に基づき、工事前の埋設物調査の受付を行っております。

これまで、道路掘削工事会社は道路掘削工事の都度、複数のライフライン事業者に、電話・FAXもしくは窓口へ直接出向いて申請を行う必要がありました。また、ライフライン事業者も、申請の受付や埋設物調査を事業者ごとに実施してきました。しかし、働き方改革や人手不足を背景として、これらの業務効率化、生産性向上が急務となっています。

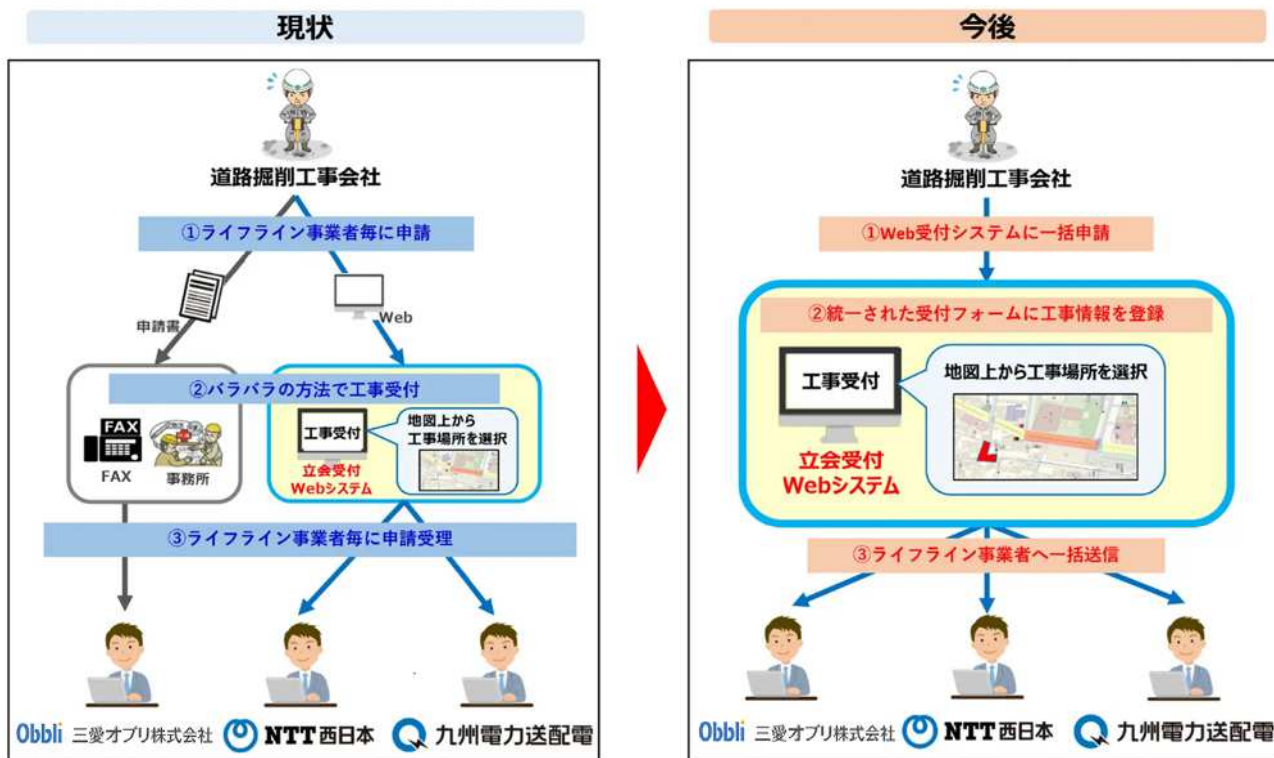
新たに三愛オブリが共同受付に加わることによって、更なる効果の最大化をめざします。

なお、ガス、電気、通信事業者にワンストップで申請できる仕組みは、建設業界の働き方改革やDX推進などの社会課題の解決にも貢献できる取り組みとなります。

今後、三愛オブリ、九州電力送配電およびNTT西日本は、本Webシステムの導入に留まらず、設備保全業務の協業化等においても、更なるDX推進を図っていきます。

また、NTT西日本は、本取り組みに賛同いただけるライフライン事業者の参画を通じて、申請いただく皆さまの利便性向上や更なる効率化に貢献してまいります。

2. 実施イメージ



3. 本 Web システムの共同利用の概要

システムの特徴	・道路掘削工事会社から複数のライフライン事業者への一括申請が可能 ・ライフライン事業者は申請情報・工事位置座標をデジタルデータで取得可能
URL ※ 2	https://ap.infrastructure-mgmt.jp/
共同受付開始日	2024 年 6 月 1 日（土）

※ 2 接続の際、ブラウザは Google Chrome、Microsoft Edge、Mozilla Firefox をご利用ください

* ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。